

広報
2025年/令和7年
4月号
-No.305-

おおつき

発行：大月町 (☎0880-73-1181 FAX 0880-73-1380)
編集：大月町広報編集委員会

町民のうごき

(令和7年4月1日現在)

世帯数…2,458戸 人口…4,291人 男…2,104人 女…2,187人
2～3月中の異動 出生…4人 死亡…37人 転入…24人 転出…33人



卒業
おめでとうサインプレゼント！

卒園式 卒業式

別れの季節となった3月、おおつき保育所、大月小・中学校では卒園式・卒業式が開催されました。

卒業証書を受け取る子ども達は、これからの新しい未来に希望を見据えた表情で、何度も通い続けた学び舎を後にしました。

3.22 SAT



3.24 MON



3.12 WED



入園式 入学式

桜が咲きはじめ、華やかに町を彩る季節になり、新しい環境に期待を膨らませた子ども達が、入園・入学を迎えました。
先生方からの温かな言葉と雰囲気迎えられ、式典の緊張の中でも笑顔を見せてくれていました。

4.4 FRI



4.7 MON



4.7 MON





町民の皆さまへ

この度、3月の大月町長選にて、岡田 順一氏が4期目の大月町長に当選されました。また、伊与田前教育長の辞任に伴い、藤原 青至氏が新たな教育長として、就任されました。



おかだ じゅんいち
岡田 順一 町長

郷土大月町のために全力で取り組んでまいります。

このたびの町長選挙におきまして、町民の方々をはじめ、関係各位のご支援と温かいご厚情を賜り、無投票当選の栄に浴し、4期目の町政を担わせていただくこととなりました。改めて、その責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

4期目の4年間では、「住みたい・住める・住んでよかった未来へ繋ぐまちづくり」への実現のため、人口減少対策、地域経済対策、南海トラフ巨大地震を含む災害対策など、郷土大月町のために全力で取り組んでまいります。

また、現在抱えている多くの課題や、本町の目指すべき方向性をしっかりと見極めながら、町民の皆さまからの期待と信頼に応えるべく、これまで以上に、全身全霊、大月町の発展に尽力してまいります。皆さまには、これまでと変わらぬご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。



ふじわら せいし
藤原 青至 教育長

大月町の教育振興に全力を尽くしてまいります。

このたび、伊与田教育長の後任として教育長を拝命いたしました、藤原青至と申します。まずもって、このような重責をお任せいただきましたこと、大変光栄であるとともに、責任の重さを改めて実感しております。

私はこれまで、教育現場一筋で子どもたちと教育活動に取り組んでまいりました。その経験を活かし第一に、保護者の皆様が、安心して子どもたちを通わせることのできる保育所や学校であるよう努めてまいりたいと思います。

また、教育は社会の基盤を支える重要な役割を果たすと同時に、次世代の礎を築くものであり、地域全体で支えるべき大切な事業であると考えております。現在、私たちの社会は急速な変化を迎えております。少子高齢化が進む中で、地域社会の活力を維持するためには、次世代を担う子どもたちの育成と生涯学習や生涯スポーツ・文化芸術活動等々さまざまな社会教育活動の充実は切り離すことはできません。

本町の教育行政において策定されました「大月町教育振興基本計画」の基本方針にあります「学校教育の充実」「幼児教育の充実」「社会教育の充実」の推進に努め、基本理念であります「人権を尊重し、平和を愛し、心身ともに健康で創意と自主性に富んだ人間性豊かな調和のとれた町民の育成」を目指し、地域の皆さま、保護者の皆さま、そして学校現場の先生方との連携を大切にしながら大月町の教育振興に全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様の変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

施政方針

本年度の町政運営は、これまでと同様「第7次大月町総合振興計画」を政策の柱とし、本町の目指す「住みたい」「住める」「住んで良かった」「未来へ繋ぐまちづくり」の実現を目指し、積極的に取り組んでまいります。



子育て支援

本町に限らず人口減少が進む中、県では、現状に歯止めをかけ、特に若年層の流出を抑制することにより、地域に若者が増えた持続可能な人口構造への転換を図るため、令和6年度には、「高知県人口減少対策総合交付金事業」が新設されており、本町は、この事業を活用し、まず若年層の人口流出を防ぐ事業といたしまして、高校のない町として、15歳から18歳までの子どもがいる世帯への支援を行うこととしております。交付金の対象が通学に係る支援のみとなるため、通学以外の子どもへも行き届く支援として、町単独予算で追加対応する取り組みも行っております。

「第3期大月町子ども・子育て支援事業計画」につきましては、「子ども・子育て支援会議」におきまして協議・検討を行い、町民の皆さまなどから広く意見を募るパブリックコメントを実施し、令和7年3月に完成いたしました。

本計画は、「子ども・子育て支援法」に規定されている、5年を一期とする教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保など、子ども・子育て支援を総合的に進めるための基本指針となる計画でございます。計画に掲げる施策の着実な展開を図り、すべての子どもの幸せの実現に向けて、子どもと子育て家庭を地域社会全体で支援していきま

ちづくりを推進してまいります。なお、計画の期間は、令和7年度から令和11年度までの5年間となっております。

今後とも安心して子どもを産み育てられる支援体制の充実はもちろんのこと、すべての子どもが等しく、健やかに成長できるための環境整備など、結婚から妊娠、出産、子育てに至る、切れ目のない支援の充実を図ってまいります。

高齢者福祉

現在大月町の高齢化率(65歳以上)は50%を超え、そのうち後期高齢者(75歳以上)の割合は約60%と、医療や介護の社会保障費の増加が課題となる中、介護予防や社会参加の推進、認知症予防の体制強化等、関係機関と連携した取り組みを推進しております。

介護保険事業につきましては、「第9期介護保険事業計画」に基づき、介護サービスの実施、誰もが可能な限り住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けられることを目標とした各種事業を展開しているところでございます。

高齢化の進展に伴い、身体機能の低下や疾患、認知症など、医療と介護のニーズを抱える方が多くなりますが、状態に応じた適切なサービス、また地域の力を活用しながら支えていく地域包括ケアシステムの体制充実に向け、引き続き、地域包括支援センターを中核とした医療・介護の連携により、高齢者支援体制の更なる強化に取り組んでまいります。

農林業

農業振興につきましては、地域農業の未来の設計図である「人・農地プラン」の作成・実行してまいりましたが、農業経営基盤強化促進法の改正に対応し、令和7年3月に、将来の農地利用の姿を明確

化する「地域計画」へと移行いたしました。「地域計画」は農業者の高齢化や担い手不足が進む中、さまざまな課題について地域一体となって話し合い、概ね10年後を見据え、これまでに作成された「人・農地プラン」を基に、どの農地を誰が引き受けていくのか、地域の農地をどのように活用し、どのように集積・集約化していくのかを地域で話し合い、地域の農業の未来をまとめる計画となっております。

今後とも地域農業を持続していくため、作業の軽減や効率化を図るため農業用ドローンの導入など、スマート農業推進も引き続き支援してまいります。

林業の振興では、森林の荒廃を防ぎ山林の適切な管理をするため、森林経営管理制度による意向調査、林況調査を引き続き実施するとともに、再造林事業の推進、森林所有者へ適切な施設提案ができる森林プランナーの育成を図るための支援等を実施し、林業の活性化を図ってまいります。

水産業

水産振興につきましても漁業者の高齢化が進む中、本町の漁業経営の主要な、まき網、定置網、マグロ養殖業でも、人材確保が困難な状況が続く、大きな課題となっております。

まき網漁業では、平成30年より外国人技能実習生の受け入れを実施しております。令和7年度も7名の受け入れを予定しているなど、町といたしまして引き続き受け入れ支援を行っていきたく考えております。併せて、新規漁業就業希望者に研修期間中の生活支援を実施

し、従業員の確保及び後継者の育成を図るなど漁業を持続していくための施策に取り組んでまいります。



漁業を学ぶ外国人技能実習生

商工・観光業

商工観光振興につきましては、令和5年度より整備しております「大月アウトドアフィールドKASHINISHI」のグランピング施設、サウナ施設等が完成いたしました。大月エコロジョーキャンプ場と合わせて一体的な管理運営を行い、効率的、安定的運営、及び交流人口の創出や新たな観光プランの作成など、大月町全体に経済効果の波及を期待しております。

また、連続テレビ小説「あんぱん」の放送が開始することや、「どっぶり高知旅キャンペーン」が2年目を迎えることなど、官民一体となってキャンペーンを推進し、機運醸成に繋げて行きたいと考えております。



大月アウトドアフィールドKASHINISHI

簡易水道・ダム(上・下水道)

春遠第一ダム建設事業の進捗状況でございますが、昨年12月に定礎式を実施し、現在、ダム本体の提体打設工を行っているところでございます。令和7年1月末時点で、進捗率49%と県から報告を受けております。今後も春遠ダム建設事業の進捗に合わせ、引き続き水道施設の整備を進めてまいります。

簡易水道事業では、その春遠ダムを水源とする、大月町簡易水道施設整備事業で、配水池2箇所の測量設計委託業務、銚土から青石、姫ノ井から周防形、姫ノ井から才角、才角から大浦などの地域間を結ぶ管路布設工事などを計画しております。

消防・防災・救急

南海トラフ地震発災後に迅速かつ円滑に復興を図るため、「大規模災害からの復興に関する法律」に基づき、本町でも、令和5年度より「復興計画」の基礎

となる「事前復興まちづくり計画」の策定に取り組んでおります。

令和7年度以降も各地区でのワークショップ等を通じて、住民の皆さんの声がしっかりと反映される計画となるよう、策定に向けた取り組みを進めてまいります。

また、発災時に命を守るための重要な施策として取り組んでおります「住宅耐震化等の事業」につきましては、耐震性がなくとされております昭和56年5月31日以前に建築された住家はまだまだ多く、今後も積極的に事業の進捗を図ってまいります。

近い将来、発生が予想されております南海トラフ地震に対する事前の備えや各分野、各方面との連携を深め、防災学習や避難訓練、その他の対応も含め、町民の皆様への周知、啓発にも努めてまいります。

道路・公共交通

県が実施しております国道321号弘見工区では、現在でも用地の確定ができていない箇所があり、用地買収や建物の移転契約が進まず、工事の進捗に支障をきたしておりますが、町道泊浦線との分岐箇所、町道弘見小学校線との分岐箇所から大月ハイヤーまでの箇所につきましては、用地交渉がまとまり、令和7年度に用地買収に至ることとなりました。今後も県と協力しながら、工事の進捗が図れますよう、残り未確定箇所におきましても、粘り強く、解決に向け取り組んでまいります。

「臨時地方道整備事業」では、町道泊

浦線の舗装修繕工事と、町道弘見新田線の道路改良工事を計画しております。

「防災・安全交付金事業」では、町道古満目線及び町道月灘海岸線の落石対策工事、町道椋西線の法面調査を計画しております。「道路メンテナンス事業」では、町道37橋の橋梁点検委託業務や、町道一切安満地海岸線の安満地2号橋及び町道弘見新田線の弘見新田2号橋の橋梁修繕工事を計画しております。

河川事業では、令和3年度から実施しております普通河川代川河川改修事業を引き続き計画しております。

地域間交流・コミュニティ

小才角に整備いたしました長期滞在施設「COZA(コーザ)」における運営事業でございますが、「新たな人の流れをつくる」、「新しい産業の創出」を目指し取り組んでおり、町内外から多くの方に利用していただいております。芸術や文化を軸にした取り組みは、すぐに成果が表れるものではないですが、特色ある町の事業として継続していき、若年層の流入を加速させる事業として取り組んでまいります。

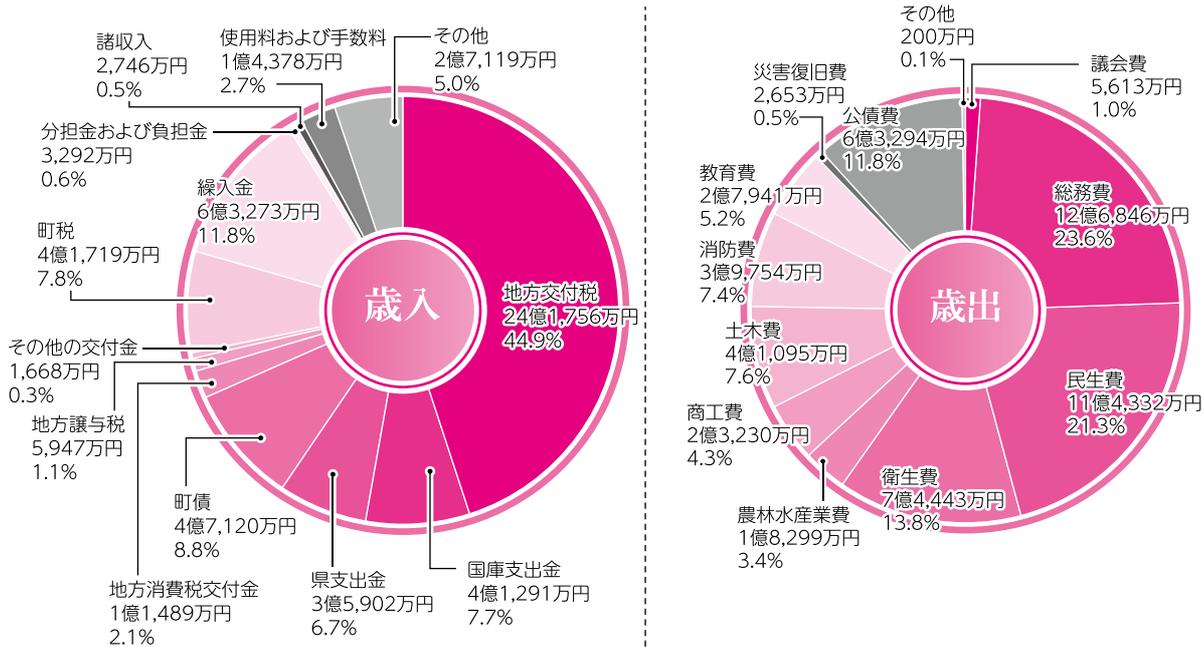
また、「若者の出会いの場」を創出し、婚姻や出生の増加に繋がられるようイベント開催関連事業にチャレンジいたします。その他では、関係人口の増加と移住に繋がるPR事業や若年層と子どもに対する引越支援費用支援など、本町の人口減少対策と人口構造の改善に取り組んでまいります。

令和7年度 当初予算

一般会計

予算の総額 53億7,700万円

令和7年度の一般会計は、前年度に比べ7,500万円(1.4%)の減額となっています。これは、公営企業会計への出資金の減額や公債費の減額が主な要因となっています。しかしながら、物件費・補助費など経常経費の高騰、特別会計への繰出金の増加など、財源不足の解消には至っておらず、財政調整基金など、基金からの繰り入れに頼らざるを得ない状況です。



歳入については、ふるさと納税や税の徴収等、自主財源確保に対する取り組みを積極的に行っていますが、地方交付税など依存財源に頼らざるを得ない状況が続いています。計画的な地方債の活用や、基金の繰り入れにより財源不足を補っています。

歳出については、南海トラフ地震対策をはじめとする防災・減災対策事業や地球温暖化防止対策となる脱炭素社会実現に向けた事業へ取り組んでいきます。また、若者の増加、出生数の増加等を目標に、県と連携した人口減少対策事業など、さまざまな取り組みを進めていきます。

特別会計・公営企業会計

特別会計は、特別な目的をもって独立採算を基本に経理される会計です。

本年度は、各特別会計と公営企業会計の合計は34億328万7千円となり2億5,568万3千円(8.1%)の増額となっています。

(単位:千円)

会計名	令和7年度(A)	令和6年度(B)	増減額(A)-(B)	比較
特別養護老人ホーム特別会計	371,056	349,531	21,525	6.2%
国民健康保険特別会計	745,203	810,742	△65,539	△8.1%
後期高齢者医療特別会計	109,475	106,009	3,466	3.3%
介護保険特別会計	871,416	860,617	10,799	1.3%
病院事業会計	592,208	559,403	32,805	5.9%
簡易水道事業会計	661,484	386,549	274,935	71.1%
漁業集落排水処理事業会計	52,445	74,753	△22,308	△29.8%
合計	3,403,287	3,147,604	255,683	8.1%

令和7年度 職員配置

町長 岡田 順一
副町長 今宮 友和
教育長 藤原 青至

総務課

課長 大野 三鈴
課長補佐兼危機管理室長兼住宅管財係長 岩越 大樹

総務係長 原 広志
総務係 兼松 沙織
財政係長 柴岡 美裕
財政係 横山 竜也
財政係 山下 健太
危機管理室員兼住宅管財係 井村 勇輝

高知県市町村振興課へ派遣 池 洋志
山岡 雅季
山岡 成海
中平 成海

住民課

課長(兼務) 岡田 康一
課長補佐兼住民係長 乾 夏夫
税務収納係長 坂本 有志
税務収納係 岩切沙弥香
米花 教平
吉岡 海史
浦尻 真穂
住民係 吉福 一真

幡多広域市町村圏事務組合 租税債権管理機構へ派遣 松本 愛

健康福祉課

課長兼老人福祉センター所長 富田 洋子
課長補佐兼人権対策係長兼健康増進係長兼子育て世代包括支援センター所長 小松 一雄

福祉係長 中田 政也
福祉係 兼松 圭悟
(新採) 町田 案
保険係長 林 圭佑
保険係 半山 新
健康増進係(県人事交流) 小島 阿末
健康増進係 中野沙梨奈
健康増進係 三宅 夕莉
健康増進係 山岡友里恵
子育て世代包括支援係(新採) 岡崎亜矢子
大崎 杏莉

長寿政策課

課長 徳弘 多恵
課長補佐兼介護保険係長 横山 聖
介護保険係 北村美夢希

地域包括支援センター(再任用) 小谷 麻理
市吉 紗也
山本 優
横山 聖
地域包括支援係 横山 聖

地域包括支援センター

所長(兼務) 徳弘 多恵
総括技監(兼務) 前田 順子
地域包括支援係長(兼務) 前田 順子
地域包括支援係 横山 聖

環境水道係長 坂本沙耶佳
環境水道係 池 敦志
環境水道係 濱田 剛瑠
土木係長 山岡 勇基
土木係 弘田 玄
土木係 山岡 勇基

産業振興課

課長 新谷 太
課長補佐 中地 美和
課長補佐兼水産商工観光係長 吉岡 靖友

農林振興係長 濱田 征臣
農林振興係 田中 大地
水産商工観光係 横山 世菜
水産商工観光係 山岡 一大
高知県水産振興課へ派遣 中平 真帆
大月町ふるさと振興公社へ派遣 松田 祐佳
長谷 大地
山下菜々子

農業委員会事務局

事務局長(兼務) 新谷 太
事務局次長(兼務) 中地 美和

建設環境課 新谷 太
所長(兼務) 新谷 太
課長 松田 耕一
土木係長 山岡 勇基
土木係 弘田 玄

国土調査係長 江口 裕斗
国土調査係 中平 聖大
環境水道係長 坂本沙耶佳
環境水道係 池 敦志
環境水道係 濱田 剛瑠
土木係長 山岡 勇基
土木係 弘田 玄

まちづくり推進課

課長 岡崎 俊典
課長補佐兼地域対策係長 田村 敦子

企画政策係長 豊田 倫之
企画政策係 長谷川亮太
地域対策係 和田 和子
地域対策係 松本 悠
県地域支援企画員 田中 優太

出納室

会計管理者 岡田 康一
出納係 町田 夏観
多田 咲都

特別養護老人ホーム大月荘

園長(兼務) 徳弘 多恵
次長兼総務係長 新谷 貴子
総務係 酒井 祐輔
生活相談員 松原 千景
介護支援専門員 新谷千代里
介護員 下村美貴子
中平 愛子
富田 守保
川淵 美保
川淵 美保
川淵 美保

理学療法士 安岡 典子
宮崎 悟志
宮崎 朋美
高田 益佐
加用 望
三浦 望
岡本 優依
濱田 鈴華
濱田 海
公文 太良
成田 茜
谷口 理恵
萩原 由香
久保 沙弥
石黒 祥代
門田恵美子
濱田 涼大
中川 操
半山ゆかり
濱田 愛
井上 有希
前田 順子
富田 理生
笹岡 祐良
山本 慧
徳橋 理紗
院長兼健康管理センター所長 徳橋 理紗
医師 山本 慧
歯科医師 富田 理生
総括技監(地域包括ケア担当) 前田 順子
看護師長 井上 有希
看護師長補佐 濱田 愛
看護師 中川 操

看護士 濱崎 麻衣
管理栄養士 米澤 諒
調理師 中川 雄貴
管理栄養士 岡林 亜耶
調理師 林 遥
岸本 圭
鎌田 奈々

大月病院

院長兼健康管理センター所長 徳橋 理紗
医師 山本 慧
笹岡 祐良
富田 理生
歯科医師 前田 順子
総括技監(地域包括ケア担当) 前田 順子
看護師長 井上 有希
看護師長補佐 濱田 愛
看護師 中川 操

理学療法士 安岡 典子
宮崎 悟志
宮崎 朋美
高田 益佐
加用 望
三浦 望
岡本 優依
濱田 鈴華
濱田 海
公文 太良
成田 茜
谷口 理恵
萩原 由香
久保 沙弥
石黒 祥代
門田恵美子
濱田 涼大
中川 操
半山ゆかり
濱田 愛
井上 有希
前田 順子
富田 理生
笹岡 祐良
山本 慧
徳橋 理紗
院長兼健康管理センター所長 徳橋 理紗
医師 山本 慧
歯科医師 富田 理生
総括技監(地域包括ケア担当) 前田 順子
看護師長 井上 有希
看護師長補佐 濱田 愛
看護師 中川 操

臨床検査技師 (再任用) 齋藤 美紀 野口 まみ 本田 有子 田村 大安 小島あけみ 志保 吉岡 清水 井村 真由 新谷 真由 上岡 真美	薬剤師 歯科技工士 歯科衛生士 管理栄養士 調理師 (新採) 上岡 真美	事務長(兼務) 徳弘 多恵 総務係長兼医事係長(兼務) 横山 聖 西岡 佑毅 河野 賢二	大月病院事務局 ☎73-11300 事務長(兼務) 徳弘 多恵 総務係長兼医事係長(兼務) 横山 聖 西岡 佑毅 河野 賢二	教育委員会事務局 ☎73-11118 教育次長 長岡 健二 次長補佐兼社会教育係長 宮崎 朱美 保育係長 岡田 倫幸 島崎 陸 山岡 大樹 松尾 明菜 平田 竜也 立石 起世	総務係長兼学校教育係 岡田 倫幸 島崎 陸 山岡 大樹 松尾 明菜 平田 竜也 立石 起世	社会教育係 山岡 大樹 松尾 明菜 平田 竜也 立石 起世	保育係 山岡 大樹 松尾 明菜 平田 竜也 立石 起世	研究指導員 立石 起世	所長(兼務) 宮崎 朱美	少年育成センター ☎73-11118
--	--	---	--	--	---	---	---	----------------	-----------------	-----------------------

中央公民館 ☎73-00049 館長兼図書館長(兼務) 長岡 健二 社会教育係(兼務) 山岡 大樹	中央公民館月灘分館 小松 重富	柏島公民館 ☎73-0003 館長 弘瀬 修	大月中学校 ☎73-00040 調理師 中村 里文 久保 杏花	おおつき保育所 ☎73-00011 保育所長 瀬戸 真理 保育所次長 吉岡 由香 主任保育士 山本 恵 加用 沙織 中野 舞 奥田 博子 石黒 菜由 森下 美紅 奥 渚 濱田あゆ美 平岡 典 今城 千尋 浦田 妃菜 上岡 由美 米沢智香子 岡田あかね 西平 美香 山田 詩乃 和泉 友 津田 裕水 岡田 幸弥	保育士 瀬戸 真理 吉岡 由香 山本 恵 加用 沙織 中野 舞 奥田 博子 石黒 菜由 森下 美紅 奥 渚 濱田あゆ美 平岡 典 今城 千尋 浦田 妃菜 上岡 由美 米沢智香子 岡田あかね 西平 美香 山田 詩乃 和泉 友 津田 裕水 岡田 幸弥	看護師 管理栄養士 調理師 山田 詩乃 和泉 友 津田 裕水 岡田 幸弥
---	--------------------	------------------------------	--	--	--	--

議会事務局 ☎73-1682 事務局長 松岡 佳子 書記 山本沙也加	幡多西部消防組合大月分署 ☎73-11313 分署長(消防司令) 畠中 澄夫 分署長補佐(消防司令) 吉松 昭人 第一分隊長(消防司令補) 宮崎 研弥 第二分隊長(消防司令補) 半山 友訓 第二分隊副分隊長(消防司令補) 竹田 智也 第一分隊副分隊長(消防司令補) 菊地 佑樹 消防士長 島崎 海壺 谷 隆三 三宅 耕平 畠中 圭悟 上岡 和音 岡林 淳一 川田 崇史 谷口 大悟 常石 智誠 西平 世真	消防副士長 川田 崇史 谷口 大悟 常石 智誠 西平 世真	消防士 川田 崇史 谷口 大悟 常石 智誠 西平 世真	退職者 久松 誉昇 (まちづくり推進課 課長) 小野美恵子 (出納室 主監) 小谷 麻理 (長寿政策課 技監) 河野 賢二 主監
--	---	---	---	--

異 動 の あ い さ つ

長い間お世話になりました。思えばあつという間の6年間でした。
子どもを大事にしてくれて、妻にも良い友人ができ、人と人との距離が近く優しい人の多いとても住みやすい町であったこと、とても働きやすい職場環境のおかげでした。
大月病院の職員はとてもやる気があり、柔軟性が高く、いろいろな新しい事への挑戦ができました。3人しか医師がいない中でできる限りのことをしてきたつもりです。ただ、医師は1人では仕事できません。一緒に新しいことに挑戦してくれる諸職員のおかげだったと感じています。
今後も少なくとも数年間は月に1回程度お手伝いに参ろうと思っております。引き続きよろしくお願いたします。

おおくぼ ひでなお
大窪 秀直 院長

医師異動

押川 麻美
(健康福祉課 係長)
白石 邦子
(おおつき保育所 保育所長)
西平 美香
(おおつき保育所 主監保育士)
片岡 由佳
(おおつき保育所 主任保育士)
小松 久美
(おおつき保育所 主任保育士)
野口 まみ
(大月病院 技監)
池田 奈那
(大月病院 技師)

大窪 秀直
(四万十町大正診療所)
谷中 寛和
(四万十町大正診療所)

令和6年4月から大月病院で勤務させていただきました。
1年間という短い期間ではありましたが、たくさんのお客様に関わらせていただきました。
未熟な点もあったかと思いますが、少しでもお客様の健康、生活の助けになれば幸いです。
1年間、お世話になりました。

たになか ひろかず
谷中 寛和 医師

新任医師のご紹介



とくはし りさ
徳橋 理紗 院長

4月より大月病院で勤務させていただいております、徳橋理紗と申します。

高知医療センターでの2年間の初期臨床を終了後、梶原病院で2年間、四万十町大正診療所で2年間勤務してきました。これまでの経験を活かして、大月町でも診療を行っていきます。また、幡多地域は初めてですので、いろいろと教えてください。

皆さん、よろしくお願いいたします



ささおか ゆうり
笹岡 祐良 医師

4月から大月病院で勤務になりました、笹岡祐良です。けんみん病院で臨床研修を受け、医師3年目となります。釣りやサーフィンなど海が好きで、大月の自然に魅了されています。地域の皆様に寄り添える医療を目指しますので気軽に何でもご相談ください。

至らぬ点もあると思いますが、これからよろしくお願いいたします。

新規採用職員のご紹介

今年度、新しく大月町職員として採用されました新規採用職員をご紹介します。

仕事への意気込みを四字熟語で表現してもらいました。



健康福祉課
健康増進係
おかざき あやこ
岡崎 亜矢子



健康福祉課
福祉係
まちだ あん
町田 案



教育委員会事務局
社会教育係
まつお あきな
松尾 明菜



特別養護老人ホーム大月荘
調理師
かまだ なな
鎌田 奈々



大月病院
調理師
かみおか まみ
上岡 真美



おおつき保育所
保育士
いまじょう ちひろ
今城 千尋



おおつき保育所
保育士
うらた ひな
浦田 妃菜

のご紹介



COSA 運営担当

なかしま こう
中島 攻さん
 4月1日着任
 岐阜県出身

嵯峨美術大学を卒業し、中高美術の教員免許を取得しました。将来的に教師を目指しています。そのうえで、美術教育における「社会と美術の関係」「生活を豊かにする美術」について、より豊富な経験を持つ教師になるため、COSAで勉強していきたいと考えています。

私自身、人生の半分を美術に携わり多くの経験をしてきました。その経験から、大月町の魅力の1つは色にあると思います。COSAでは大月町の色を引き立てられるような活動を行っていききたいと考えています!

海無し県と呼ばれる岐阜県出身で、24歳になるまで太平洋を観る経験がなく育ちました。だからこそ、海の魅力について教えていただきたいです!そのことも含めさまざまな交流をしていききたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



黒潮生物研究所担当

おおがまかずあき
大釜 一晃さん
 4月1日着任
 京都府出身

私は大学卒業後、一般企業に就職していましたが、子どものころから好きだった生物関係の仕事をしたいと思い立ち、専門学校で勉強していました。

そんな折、実習の関係で大月町の黒潮生物研究所のことを知りました。私は、名前にも冠している黒潮からの恵みを一身に受けた海で研究できることに非常に魅力を感じました。とくにサンゴに関してこれからの海水温上昇の懸念を考えると、それらの調査、研究をされている黒潮生物研究所は非常に素晴らしいと思います。

私は地域おこし協力隊として黒潮生物研究所の皆さんと一緒に働き、そこで得た研究所や様々な海の魅力について大月町の皆さまに知っていただく機会を作っていきたいと考えています。私だからこそ伝えることができるものがあると思います。

大月町についてもたくさん勉強しますので、よろしくお願いいたします!



大月アウトドアフィールド KASHINISHI担当

くぼ しょうご
久保 匠吾さん
 4月1日着任
 千葉県出身

みなさん、初めまして。

4月より、大月町で働くこととなりました、久保 匠吾と申します。

初めて、大月町に伺った際、観光資源がとても豊富で、最高の景色と最高の食材、そして素敵な人々に溢れた素晴らしい町だなと感じました!

そんな大月町の魅力を、私も町の一員として微力ながら盛り上げていければと思います!

町で見かけた際は、お声がけいただけると嬉しいです!

私もみなさんのお力になれるよう、尽力させていただきます。

これから、よろしくお願いいたします!!

着任した協力隊は、各施設で活動していきます!
 施設の詳しい情報はこちら



COSA



黒潮生物研究所



大月アウトドアフィールド
 KASHINISHI

ふるさとワーキングホリデー受入事業者募集

ふるさとワーキングホリデーとは、都市部の若者などが一定期間地域に滞在し、働いて収入を得ながら、地域住民との交流や学びの場を通して地域での暮らしを体感するものです。

県外に居住する若者等を一定期間(2週間～1ヶ月程度)受け入れ、働く場を提供して下さる事業者等を募集します。



募集要件

- ・大月町内に事業所のある企業または団体、個人事業主
- ・おおむね2週間～1ヵ月受け入れられること
- ・参加者と労働契約を結び、正当な賃金の支払いをすること
- ・労災保険の加入など必要な手続きを行うこと
- ・大月町の特性を生かした就労体験ができること

募集期間

4月1日(火)～5月30日(金)

受入期間

7月1日(火)～令和8年2月28日(土)のうち、2週間～1ヵ月

申込方法

受入企業申込書(町ホームページ、または右のQRコードからダウンロード)に必要な事項を記入のうえ、下記へご提出ください。



注意事項

受入事業者の登録は、参加者の確保を確約するものではありません。
町から参加者の賃金や保険など諸経費についての支援はしておりません。

■お問い合わせ まちづくり推進課 地域対策係 ☎0880-73-1181

移住支援金の対象求人募集

国において、東京圏の一極集中是正と地方の担い手不足の解消を目的に、「地方創生移住支援事業」が創設されたことを受け、高知県では「高知県地方創生移住支援事業」として移住支援金を実施しています。



移住支援金とは

東京圏から高知県に移住し、対象求人*に就職した方等に最大100万円(世帯)(単身の場合は最大60万円)

さらに18歳未満の世帯員1人につき最大100万円を加算!

※対象求人の要件

マッチングサイト「高知求人ネット」に掲載すること(掲載料等はかかりません)
現在、大月町内で求人ネットに掲載されている事業者はわずかです。

求人を募集している事業者の方は、ぜひ「高知求人ネット」にご登録をお願いします。
対象求人の増加は、本町への居住を検討する若者等にとって大きな支援となります。



■お問い合わせ まちづくり推進課 地域対策係 ☎0880-73-1181

事業者の登録は
こちらから

少子化対策・子育て支援を目的に助成を行っています



結婚新生活支援事業

本年度も引き続き結婚に伴う新生活を経済的に支援し、少子化対策を図る取り組みの1つとして結婚新生活支援事業を実施します。

対象者	対象となる経費	金額
① 令和7年1月1日から令和8年3月31日までに婚姻届を提出し受理された、ともに39歳以下の夫婦	① 住宅取得費用、または住宅賃借費用、リフォーム費用等	補助上限額 30万円
② 入居する住居が大月町内にあり、申請時に夫婦ともに住民基本台帳に記録されていること	② 引越費用	夫婦ともに 29歳以下の場合 は補助上限額 60万円
③ 夫婦の所得の合計が500万円未満であること	※ただし、令和7年4月1日から令和8年3月31日までに支払ったものに限りです。	
④ 夫婦双方が当該補助金の交付を受けたことがないこと		
⑤ 他の公的制度による家賃補助を受けていないこと		
⑥ 町税等を滞納していないこと		
⑦ 大月町に5年以上定住する意思があること		

■お問い合わせ 健康福祉課 福祉係 ☎0880-73-1113

令和7年4月スタート

妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業

妊娠期からの切れ目ない支援を行う観点から、妊婦認定を受けた方には「妊婦支援給付金」が支給されます。

妊婦のための支援給付

妊婦に対して「妊婦支援給付金」を2回支給する経済的支援です。

	妊婦支援給付金(1回目)	妊婦支援給付金(2回目)
支給額	妊婦一人あたり5万円	妊娠している子ども一人あたり5万円(流産・死産・人工妊娠中絶を含む。)
対象者	大月町に住民票がある方で、令和7年4月1日以降に胎児の心拍が医療機関において確認され妊娠が確定した妊婦	大月町に住民票がある方で、令和7年4月1日以降に出産予定日の8週間前(死産・流産・人工妊娠中絶したときはその日)に達した妊婦

妊婦等包括支援相談支援

保健師・助産師が、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、必要に応じてサービスや支援へつなげます。

不妊治療費助成

不妊治療をされているご夫婦に対し、治療費の一部を助成しています。

対象治療	治療内容	助成額
一般不妊治療	・タイミング法 ・人工授精 これらに関する医療保険各法の規定による不妊治療	1年度5万円を上限
特定不妊治療	・体外受精 ・顕微授精	1回の治療につき 1ヵ月5万円を上限 ※自己負担額が5万円以下の場合、その実際の額

※ 入院時食事療養費や、文書料、個室料等の不妊治療に直接関係ない費用、不妊治療を伴わない不妊症を診断するための検査費用は対象となりません。

■お問い合わせ 健康福祉課 子育て世代包括支援係 ☎0880-73-1365

国民年金保険料が変わります

ねんきんコーナー

保険料 月額 17,510 円 (令和7年4月～令和8年3月まで)

対象者 国民年金第1号被保険者および任意加入被保険者

納付期限 翌月末



まとめて前払い(前納)するとお得で便利!

振替・納付方法		1回あたりの納付額	割引額
口座振替	2年前納	408,150円	17,010円
	1年前納	205,720円	4,400円
	6ヵ月前納	103,870円	1,190円
	当月末振替(早割)	17,450円	60円
現金(※スマホ決済含む) クレジットカード	2年前納	409,490円	15,670円
	1年前納	206,390円	3,730円
	6ヵ月前納	104,210円	850円

※国民年金保険料の口座振替・クレジットカードによる前納について、年度の途中からまとめて振替(立替)できます。

※定額保険料に付加保険料(月400円)を上乗せして納めることで、受給する年金額を増やせます。

町役場での出張年金相談について

毎月1回、役場会議室にて日本年金機構幡多年金事務所による出張年金相談を行っています。原則第4火曜日で、時間は10:00～15:00(12:00～13:00除く)です。

事前予約制のため、予約されていない方は原則お断りさせていただきますので、ご了承ください。なお、予約受付は幡多年金事務所までお願いします。

■お問い合わせ 健康福祉課 年金担当 ☎0880-73-1113
日本年金機構幡多年金事務所 ☎0880-34-1616



4月に入ったら春以外思い浮かばないですね。大月町では4月がもう暖かくなっているけど、実家ではだいたい暖かくなってくる期間です。向こうの方が寒くて、冬の間には緑がそんなにないので、春が戻ってきたら嬉しく思います。大月町では2月に梅が咲いていい匂いがしましたね。4月に入って、外で楽しめることがどんどん増えて、バーベキューやお花見を楽しみにしています。

最近、子どもたちにどうやって文化の違いについて深く考えさせるかを考えています。語学本体はもちろん、利点がたくさんありますが、ただの一部だと思いま

す。私たちの世界ではどうしてもいろいろな国や人とつながっています。“私は関係ない”や“こぞずっとおるのでいらん”などたまに聞くけど、それは間違っています。一生大月町にいるとしても、いろいろな国とのかかわりがあります。理由は多くあります。着ている服や靴など、ほとんど日本製ではないと思います。私たちが毎日使う携帯は中国製だけど、材料は数十国から取られるそうです。一から完成まで、7大陸の中で南極大陸だけかかわりがないそうです!日本の会社は同じようにやっています。子どもたちが大好きなユーチューブはアメリカの会社です。アマゾンもアメリカの会社です。インターネットの中でも日本語のウェブサイトは5%だけだそうです!国際化はみんなのものです。

今年、今までやってきたことは小学校中心でした。英語だけではなく、海外の行事や文化についても説明しました。やっぱり、子どもの発想力も記憶力も強いです。今からも子どもたちが楽しみながら学べるイベントや行事をやりたいと思います。



■お問い合わせ 教育委員会 総務係 ☎0880-73-1118

やりたいことをあきらめないで！通所型サービスC「大月しゃんしゃんクラブ」

通所型サービスCとは？

少し弱った体の機能や自分がしたい生活が再び出来る事を目指し、リハビリ専門職などから指導を受けながら短期集中的に「運動」「口腔」「栄養」についての知識を身に付けていく場所です。



日時	週1回(木曜日午後) 全12回(約3か月間)	場所	大月病院リハビリテーション室
人数	最大6人まで	対象者	事業対象者、要支援1・2 ※疾患等によって対象とならない場合があります。
参加料	1回500円		

令和6年4月より、通所型サービスC(大月しゃんしゃんクラブ)を開始し一年が過ぎました。

16名の参加者が無事卒業し「畑がまたできるようになった!」「旅行にも行けた!」と嬉しいお言葉も聞きました。

今年度も継続して実施予定ですので、ご興味ありましたら下記までご連絡ください。見学もできます。

参加した後は歩き方も良くなり、腰も軽くなった。



痛みが取れしゃんしゃん歩けるようになった。諦めていた藍綬褒章受章式に皇居まで行けて良かった。



■お問い合わせ 長寿政策課(地域包括支援センター) ☎0880-73-1700

私が住む町、大月町を知る ふるさと再発見!

今年は太平洋戦争終戦から80年の節目の年です。前回の小欄で紹介した「監視哨」もそうですが、しばらくは大月の戦争遺跡について紹介しようと思います。

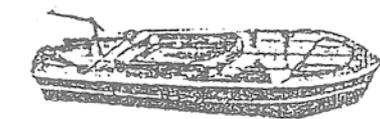
さて、太平洋戦争も末期になると、太平洋に面した海岸線を持つ大月には敵を迎え撃つためのさまざまな施設が作られ、大浦、泊浦、古満目、柏島には「蛟竜」「震洋艇」「魚雷艇」などの特攻兵器が配備されました。泊浦には「震洋艇」が24隻配備される予定でしたが、実際には3隻のみ配備されたようです。配備された「震洋艇」を格納するために海岸の崖の下に壕が掘られました。

泊浦に配備された震洋五型艇は長さ6.5m2人乗りの小艇で、250キロの爆薬を搭載し、敵艦に体当たり攻撃をすることになっていました。震洋艇は泊浦だけでなく柏島にも配備されましたが、終戦まで一度も出撃することなく、その役割を終えました。柏島の格納壕はすべて埋められていて、泊浦の一番奥、古泊の道沿いに残された4つの格納壕が現存し、戦争の愚かしさを今に伝えています。

なお、柏島には震洋艇基地跡の記念碑が建てられています。



泊浦に遺された震洋艇格納壕と案内板



震洋艇
乗員1名・排水量1.40t・速力23kt 13ミリ機銃1・装填炸薬約250kg・ベニヤ製
震洋艇の構造



泊浦に遺された震洋艇格納壕。内部にはゴミがたくさん捨てられている。

■お問い合わせ 中央公民館 ☎0880-73-0049

NHK連続テレビ小説「あんぱん」が放送開始！

図書館だより

「本屋大賞」が楽しみな時期になりました。
図書館でも本屋大賞・本屋大賞ミネート作品を揃えています。
NHK連続テレビ小説「あんぱん」が放送開始されました。
大人気キャラクター“アンパンマン”を生んだ高知出身のやなせたかしさん夫婦がモデルとなっています。

図書館でも放送にあわせてアンパンマンの特別展示を行います。

新刊だより

ノンフィクション

農家が教える厄介な雑草の叩き方 農村漁村文化協会 著・出版

発明が変えた世界史 祝田 秀全 著／朝日新聞出版

図解で学ぶめくるめく日本語史の世界 今野 真二 著／淡交社

フィクション

嵐をこえて会いに行く 彩瀬 まる 著／実業之日本社出版

風待荘へようこそ 近藤 史恵 著／KADOKAWA

ものごころ 小山田 浩子 著／文藝春秋

児童

放課後ミステリクラブ 2～5巻 知念 実希人 著／ライツ社

ねずみくんとチョコレート なかえ よしを 著／ポプラ社

おさるのしま いたう ひろし 著／講談社



水・金曜日は20:00まで
図書館の利用ができます。

■お問い合わせ 中央公民館 ☎0880-73-0049

電子証明書の更新について

電子証明書の有効期限は、カードを作られてから5回目のお誕生日までです。

J-LIS(地方公共団体システム機構)から有効期限通知書(青色の封筒)が届きましたら、更新の手続きをしてください。(手数料無料)

更新手続きをしなかった場合、e-Taxなどの電子申請やコンビニ交付・健康保険証等が使えなくなります。

※ 電子証明書が失効しても、マイナンバーカードの有効期限までは顔写真付きの証明書としては利用できます。

更新に必要なもの

本人による手続きの場合

- ・本人のマイナンバーカード
- ・有効期限通知書(青色の封筒)
- ・暗証番号(最低でも2種類)

※ 暗証番号が分からない場合、暗証番号の初期化を行います。保険証や免許証等、本人確認書類をお持ちください。

代理人による手続きの場合

- ・更新対象者本人のマイナンバーカード
- ・有効期限通知書および照会書兼回答書※(青色の封筒)
- ・代理人の本人確認書類(運転免許証等の顔写真付き証明書1点)

※ 更新対象者が、暗証番号を含む必要事項を記入し、封筒に封入封かんの上、代理人に暗証番号が見えない状態でお持ちください。なお、暗証番号が照会できない場合は、暗証番号の再設定が必要になり、更新対象者本人へ照会兼回答書郵送後、再度来庁が必要になります。

■お問い合わせ 住民課 住民係 ☎0880-73-1112



電子証明書 ってなんだっけ？

電子証明書とは、信頼できる第三者(認証局)が間違いなく本人であることを電子的に証明するもので、書面取引における印鑑証明書に代わるものといえます。

マイナンバーカードに記録されている電子証明書は、次の2種類があります。

署名用電子証明書

暗証番号が英数字6～16文字のもの

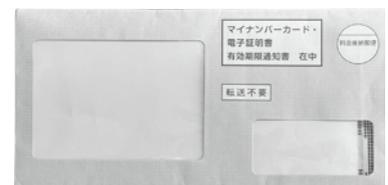
インターネット等で電子文書を作成・送信する際に利用します(例 e-Tax等の電子申請)。「作成・送信した電子文書が、利用者が作成した真正なものであり、利用者が送信したものであること」を証明することができます。

利用者証明用電子証明書

暗証番号が数字4桁のもの

インターネットのウェブサイト等にログインする際に利用します(例 マイナポータルへのログイン、コンビニでの住民票の写し等の交付)。「ログインした者が、利用者本人であること」を証明することができます。

参考:マイナポータル(https://faq.myna.go.jp/?site_domain=default#)より抜粋



特定健診(健康診査)・歯科検診・がん検診のお知らせ

例年実施している各種検診ですが、少しでも多くの対象者の方に、分かりやすく受診してもらえよう、以下のとおり実施いたします。

今年度から特定健診を受診していただいた方に、大月町のごみ袋3枚1組をプレゼント!

特定健診・健康診査

定期的な健診により、自分の健康状態を把握しておくことで、早期発見・早期治療ができ、重症化を予防することができます。**費用は無料**ですので、1年に1回は健診を受けましょう!

大月病院での個別健診

- ・1年間通して実施できます(休診日は除く)
- ・前日までに予約が必要

予約・お問い合わせ:

大月病院 ☎0880-73-1300

若年健診

- ・国保に加入されている**20~39歳の方を対象に健診を実施**
- ・費用は無料で、対象の方には受診票を送付

これまで特定健診の対象となっていなかった若年層の方も、地区での集団健診や大月病院での個別健診で受診できます。自分自身の健康に関心を持ち、将来にわたって元気に過ごしていただくためにも、積極的に受診しましょう。

生活習慣病健診

オススメ!

- ・40~74歳の国保の方は、幡多健診センターで、特定健診とがん検診をセットで受けられ、一括検査で効率的!

※人間ドックを受診される方も、受診票を持参することで、特定健診分の費用が無料になります。(約7,000円相当)

歯科検診

歯科検診の対象が広がりました

昨年度までは40歳以上の方対象とし、受診票を送付しておりましたが、今年度から**20歳以上ならどなたでも毎年受診**できるようになりました。受診を希望される方には、受診票を送付しますので健康福祉課までご連絡ください。定期的に歯や歯肉の状態をチェックし、健康な口腔機能を保ちましょう。

特定健診も一緒に

がん検診

受診票を一括発送します

各地区の**特定健診(健康診査)**、**がん検診の受診票発送時期**は、以下のとおりです。

5月頃発送予定

樫ノ浦・西泊・小才角・才角
・大浦・月ヶ丘・姫ノ井
・赤泊・春遠・口目塚・唐岩

7月頃発送予定

弘見・泊浦・龍ヶ迫・芳ノ沢
・添ノ川・清王・鉦土・周防形

9月頃発送予定

平山・頭集・安満地・橘浦
・柏島・一切・古満目

原則案内する地区で受診しましょう

検診会場での混雑を避けるため、**ご案内する地区での受診を原則**とさせていただきます。

なお、ご案内する地区で検診を受けることができない場合は、ひろい検診で受診することもできます。

日程など詳細については、受診票と同封してお知らせいたしますのでそちらをご確認ください。

※ 令和7年度に実施する各種検診の詳細については、3月の地区配布物でお配りした、「令和7年度 特定健診(健康診査)・がん検診」に記載しています。お手元がない方は下記までお問い合わせください。

■資格に関するお問い合わせ

健(検)診内容に関するお問い合わせ

健康福祉課 保険係

健康福祉課 健康増進係

☎0880-73-1113

☎0880-73-1365

大月町子育て世代包括支援センターからのお知らせ

大月町子育て世代包括支援センターは、

町役場内にあり、妊娠中から子育て中の皆さんの「相談窓口」として母子手帳の発行や育児の相談、成長発達の相談、体重測定などを行っています。いつでもお気軽にお立ち寄りください。

✿ 乳幼児健診・各種相談の日程

乳幼児健診…… 問診・診察等月齢に応じて健診を行います。対象者には事前に通知します。

あそびひろば… 未就園児や妊婦を対象に物づくりや講習などを行っています。

子育てサロン… 助産師さんに直接、妊娠期や乳児期の悩みを相談することができます。

親子カフェ…… 乳幼児健診のフォローや発達についての相談を行っています。

子育てひろば… 子どもと一緒に遊びに来たり、保護者同士の交流の場として利用できますので、お気軽にお越しください。 ※時間内は職員が対応します。



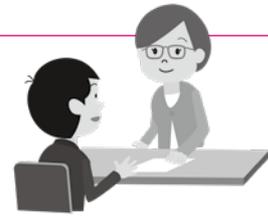
事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
乳児健診	25日 (金) 午前		20日 (金) 午前		8日 (金) 午前		17日 (金) 午前		19日 (金) 午前		20日 (金) 午前	
幼児健診		16日 (金) 午前		18日 (金) 午前		19日 (金) 午前		21日 (金) 午前		16日 (金) 午前		13日 (金) 午前
あそびひろば	18日 (金) 午前	23日 (金) 午前	27日 (金) 午前	25日 (金) 午前	29日 (金) 午前	26日 (金) 午前	31日 (金) 午前	28日 (金) 午前	12日 (金) 午前	23日 (金) 午前	27日 (金) 午前	27日 (金) 午前
子育てサロン (助産師)	11日 (金) 午後	9日 (金) 午後	6日 (金) 午後	11日 (金) 午後	1日 (金) 午後	12日 (金) 午後	10日 (金) 午後	7日 (金) 午後	5日 (金) 午後	9日 (金) 午後	6日 (金) 午後	6日 (金) 午後
親子カフェ		16日 (金) 午後		18日 (金) 午後		19日 (金) 午後		21日 (金) 午後		16日 (金) 午後		13日 (金) 午後
5歳児健診							24日 (金) 午後	14日 (金) 午後				
子育てひろば	毎週水曜日(10時～16時)、場所は大月町地域包括支援センター2階です。											

※ 幼児健診は前月までにお誕生日が来ている児が対象です。
時間などの詳細については個別に通知をします。

■お問い合わせ 健康福祉課 健康増進係 ☎0880-73-1365

国保の異動は届け出が必要です

国保は、一人ひとりが加入者です。下記のとときは、必ず14日以内に届け出をしてください。

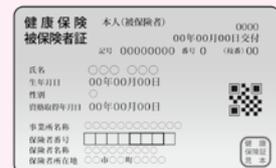


	こんなとき	届け出に必要なもの
国保に加入するとき	別の市町村から転入してきたとき	別の市町村の転出証明書
	職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険をやめた証明書
	職場の健康保険の被扶養者でなくなったとき	被扶養者でなくなった証明書
	子どもが生まれたとき	母子手帳、印かん
	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止決定通知書
国保をやめるとき	別の市町村に転出するとき	保険証、資格確認書等
	職場の健康保険に加入したとき	国保の保険証、資格確認書等、社会保険に加入したことが分かる証明書(資格確認書など)
	職場の健康保険の被扶養者になったとき	
	被保険者が死亡したとき	保険証、資格確認書等、喪主が確認できる書類、印かん
	生活保護を受けるようになったとき	保険証、資格確認書等、保護開始決定通知書
その他	町内で住所が変わったとき	
	世帯主や氏名が変わったとき	保険証、資格確認書等
	世帯を分けたり、一緒にしたとき	
その他	修学のため、別に住所を定めるとき	保険証、資格確認書等、在学証明書(学生証)、印かん

保険証等の適正使用にご協力ください

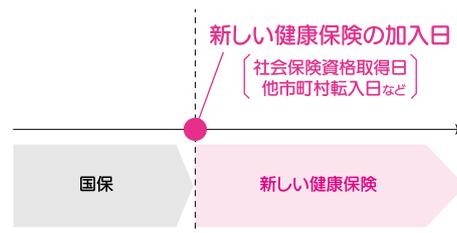
国保被保険者が、他の健康保険に加入したとき、国保の資格がなくなります。しかし、新しい健康保険に加入したにもかかわらず、国保の資格で医療機関等を受診する「**資格喪失後受診**」が多く発生しています。資格喪失後受診をした場合、該当世帯の世帯主に対して、返納金として直接医療費の返還を求められることがあります。

資格喪失後受診であったことに気が付いたら、すぐに医療機関等にご連絡ください。また、新しい資格確認書等が交付される前に医療機関へ受診される場合は、窓口で「現在、保険の切り替え手続き中であり資格確認書等が交付されていない」ことを伝え、適正な受診を心がけましょう。



Q. 国保の保険証、または資格確認書はいつまで使えるの？

- A. ・就職等で、社会保険ができる場合は、社会保険の**資格取得日の前日**まで。
 ※ 資格確認書等が届いた日が資格取得日ではありません。
 ・他市町村へ転出する場合は、**他市町村へ転入する前日**まで。



など、新しい健康保険へ加入する前日までが、大月町の国保を使える期間です。

■ お問い合わせ 健康福祉課 保険係 ☎0880-73-1113

大月町価格高騰対策

住民税非課税世帯等支援給付金

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、物価高騰対応重点支援給付金を支給しています。

住民税非課税世帯 **3万円**

対象世帯

令和6年12月13日時点において、大月町住民基本台帳に登録されており、世帯全員が住民税非課税者で構成される世帯

住民税非課税世帯に対する
子ども加算 **2万円/人**

対象世帯

左記、住民税非課税世帯等支援給付金(3万円)の対象世帯のうち、次の児童がいる世帯

・18歳以下(平成18年4月2日～)の児童

※ 基準日以降(令和6年12月13日)に生まれた子どもがいる世帯の方は、下記までお問い合わせください。

申請方法等

支給対象世帯	申請方法
令和5年度以降に各種給付金の支給を受けた世帯	申請不要 3月25日に通知している給付金の受取口座へ振り込みしています。 ※振込通知をご確認ください。
令和5年度以降に各種給付金の支給を受けていない世帯	3月4日に【確認書】をお送りしていますので、内容を確認し、必要事項を記入して、同封の返信用封筒にてご返送ください。 ※振込日については、支給決定通知をご確認ください。

※1 世帯全員が住民税課税者の扶養親族である場合は対象外です。

※2 住民税未申告者がいる世帯は、給付金の対象になるか判定ができませんので、申告をしていない方は、まずは住民課で申告をしてください。

申請期限

令和7年7月31日(木) ※消印有効

■お問い合わせ 健康福祉課 保険係 ☎0880-73-1113

令和7年5月26日から

戸籍にフリガナが記載されます

フリガナの通知を必ず確認しよう!

本籍地の市区町村長から氏名のフリガナの通知が送られてくるよ!

フリガナが誤っていたら令和8年5月25日までに届出をしてね!



フリガナが正しい場合には届出をしなくても通知のとおり戸籍に記載されるから大丈夫!

戸籍制度マスコットキャラクター「コセキネ」

制度の詳細はこちら

戸籍 フリガナ



法務省民事局

自動車税の納付について

高知県からのお知らせ

5月上旬発送予定の自動車税種別割の納期限は6月2日(月)となっています。納付は必ず納期限までにお済ませください。

金融機関やコンビニエンスストアでの納付のほか、自宅にいながらパソコンやスマートフォンでクレジットカード(※別途手数料がかかります)やインターネットバンキング、PayPayなどのアプリによるキャッシュレス納付ができますので、ぜひご利用ください。(詳しくは、納税通知書の裏面をご覧ください。)

また、金融機関で納付の際には、簡単・便利な口座振替の利用・申込みもご検討ください。

自動車税種別割についての質問・相談がございましたら下記までお問い合わせください。

なお、身体障害者等の方の減免手続きの期限も6月2日(月)までとなっておりますのでご留意ください。

■お問い合わせ 高知県幡多県税事務所
☎0880-35-5974

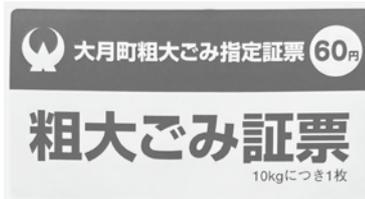
令和7年4月より粗大ごみの出し方が変更になります

粗大ごみの出し方について、これまで可燃用ごみ袋(白色)の大サイズを貼り付けるようにしていましたが、袋が盗まれる事案や分別用ごみ袋(透明)を貼り付ける事案が発生しておりました。

より分かりやすく使いやすくするために、令和7年4月より粗大ごみは証票(シール)を貼り付ける方法での出し方に変更します。

価格については、可燃用ごみ袋(白色)の大サイズと同じく、1枚60円になります。

詳細については以下のとおりです。



新ルール

1つの粗大ごみに、10kgにつき1枚証票を貼る

※ 同一種類のものであれば、重ねてほどこけないように固く縛ったものを1個として出してもかまいません。(例: 布団、傘、物干し竿、プランターなど)

粗大ごみの重さ(証票枚数)の目安

証票1枚(約10kg相当)

- ・布団(2枚)
- ・一人掛け座椅子
- ・衣装ケース(プラ製)
- ・物干し竿(5本縛った状態)

証票2枚(約20kg相当)

- ・自転車(非電動)
 - ・二人掛けソファ
- ※ 重さが30kg相当のものは3枚必要です

証票4枚(約40kg相当)

- ・木製タンス
(幅60cm×高さ180cm)

※ 上記はあくまで目安です。材質や形状により重さが変わりますので、カタログ等でご確認ください

※ 固縛できていないものや明らかに重量と証票の枚数が合っていない粗大ごみは、回収できませんのでご注意ください。

大月町環境グリーンセンターに持ち込んだ場合でも、10kgにつき60円で受け取りします。

■お問い合わせ 建設環境課 環境水道係 ☎0880-73-1114

事業者の皆さん 計量器の定期検査のお知らせ

「取引」もしくは「証明」に使用する計量器は、計量法により2年に1度、高知県知事の実施する定期検査を受検することが義務づけられています。

本町では、今年(令和7年)が検査の年になっており、下記のとおり検査が実施されますので、最寄りの会場で**必ず受検してください。**

なお、すでに計量士の検査を受検されている方は検査の必要はありません。

また、500kg以上計量できるようなはかりの場合は、所在場所検査申請を行っていただく必要がありますので下記までご連絡ください。

計量器を使用していない場合や、ご不明な点等がある場合は、下記までお問い合わせください。

※計量器に重りや載せ台等が付いている場合は、必ず一緒にお持ちください。

※受検手数料が必要です。(計量器の種類により金額は異なります)



検査日	受付時間	検査場所
5月14日(水)	9:30~11:00	すくも湾漁業協同組合 柏島支所前
	13:00~16:00	大月町役場

■お問い合わせ 産業振興課 水産商工観光係 ☎0880-73-1115
高知県工業技術センター計量検定室 ☎088-845-7770

戦没者等ご遺族の皆様へ 第十二回特別弔慰金の請求について

戦後80周年に当たり、今日の我が国の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金(記名国債)を支給するものです。

支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、令和7年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給されます。

1. 令和7年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

2. 戦没者などの子

3. 戦没者等の①父母、②孫、③祖父母、④兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

4. 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪等)

※戦没者などの死亡時まで引き続き、1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

支給内容

額面 27.5万円、5年償還の記名国債

請求窓口

本町に住所がある方は、健康福祉課で手続きが可能です。なお、請求は郵送でも受付することができますので、下記までお問い合わせください。

請求期間

4月1日～令和10年3月31日

※ 請求期間を過ぎると第十二回特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。

■お問い合わせ 健康福祉課 特別弔慰金担当 ☎0880-73-1113

新型消防車両配備

大月町消防団 第1分団弘見部に、新型消防車両が配備されました。

積載されている小型ポンプや資機材も新しいものとなり、地域防災への貢献が期待されます。



消防だより

■お問い合わせ 幡多西部消防組合 大月分署 ☎0880-73-1313

団体活動のための 小さな掛金 大きな補償

スポーツ安全保険

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。



保険の詳細内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

インターネットでかんたん加入
<https://www.sportsanzen.org>

公益財団法人スポーツ安全協会

4/5 おおつき桜まつり

4/5 SAT

春の訪れとともに、本町の観光資源である月光桜や各地区の桜の見頃に合わせ、「おおつき桜まつり」が大月町観光協会主催のもと初めて開催されました。

イベント内にて「第41回大月町観光開き」「大月町産本マグロ」の解体ショー&即売会、町内外から多数の美味が集まる「大月マルシェ」を開催。ステージイベントでは4組の演者さんに出演いただき満開の桜の下、大いに盛り上がり大盛況となりました。



大盛況!

■お問い合わせ 産業振興課 水産商工観光係 ☎0880-73-1115

行事予定表 (4・5月)

月	日	曜日	行事名および内容	場所	時間
4	29	火(祝)	わんぱくフェスティバル	大月町農村環境改善センター 他	9:00 ~ 11:30
			今年もやります! 「わんぱくフェスティバル」! けん玉や丸太切りなど例年人気のミッションに加え、昨年好評だった「レッツおおつき」さんとのスポーツ体験ミッションも! 見事ミッションをクリアして最後にビンゴ大会に挑戦。豪華な景品をたくさん準備していますので、皆さんのご参加をお待ちしています。		
5	31	土	公民館サークル発表会	大月町農村環境改善センター	開場 12:30 開演 13:00
			歌や踊りなどさまざまなサークルがこの日のために練習を重ねてきました。練習の成果をぜひ見に来てください。		

お知らせ

INFORMATION

金婚夫婦祝式典のお知らせ

本年も、結婚50年を迎えられたご夫婦を祝福する「金婚夫婦祝式典」を下記のとおり実施します。

参加を希望されるご夫婦は、お早めにお申し込みください。

日時 9月1日(月) 12:00

※多少前後する場合があります。

場所 町役場および新ロイヤルホテル四万十(四万十市)

※どちらか一方の会場での参加も可。四万十会場のみ場合は14:00から

申込資格

昭和50年に結婚されたご夫婦またはそれ以前に結婚し初めて申し込むご夫婦

申込方法

下記窓口に備え付けの申込書により

申込期限

6月2日(月)

☎健康福祉課

☎0880-73-1113

带状疱疹ワクチンの定期接種が始まります

令和7年4月1日から、带状疱疹ワクチンの定期接種が始まります。以下の接種対象者には個別に通知を郵送していますので、接種を希望される方は下記までご連絡ください。

接種対象者

- ①今年度 65歳になる方
- ②60~64歳のヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方
- ③今年度70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方(5年間の経過措置)
- ④100歳以上の方(今年度のみ全員接種対象)

☎健康福祉課 健康増進係
☎0880-73-1365

電子入札の実施について

本町では、入札参加者の負担軽減・入札事務のDX化を図るため、高知県電子入札システムの共同利用に参加し、電子入札システムを導入します。

詳細が決まり次第、町ホームページ等でお知らせいたします。

開始時期

令和7年10月以降を予定しています。

対象業務

建設工事および測量・建設コンサルタント等業務

☎総務課 総務係

☎0880-73-1111

建設環境課 土木係

☎0880-73-1114

こんにちは 赤ちゃん

1~2月届出分

おめでとう
おめでとう



かねまつ 兼松 蒼空ちゃん(姫ノ井)
令和7年1月20日生
保護者 裕哉・奈緒子さん



みやけ 三宅 瑚春ちゃん(姫ノ井)
令和7年2月5日生
保護者 耕平・夕莉さん



ほりぶち 堀湊 惺愛ちゃん(郷)
令和7年2月7日生
保護者 亙・歩さん



やすおか 安岡 瞬音くん(添ノ川)
令和7年2月19日生
保護者 佑麻・さおりさん

令和6年度 大月町文化賞・スポーツ賞

3月7日(金)に大月町中央公民館で、令和6年度大月町文化賞・スポーツ賞の表彰式が行われました。この賞は、毎年文化・スポーツ活動の普及振興に顕著な功績をあげた方を対象としており、今年文化賞【個人の部】2名、スポーツ賞【個人の部】2名、文化賞【団体の部】1組、スポーツ賞【団体の部】1組が受賞しました。受賞者と授賞内容は下記のとおりです。



皆さん、おめでとうございます。

(敬称略)

	学校名	受賞者	受賞内容
文化賞 【個人】	大月小学校	つひ 筒井 姫舞	・ 第70回高知県青少年読書感想文コンクール 最優秀賞
	大月小学校	はせがわ 長谷川 美都	・ 令和6年度 第45回高知県海の子絵画展高知地方審査会農林中央金庫高松支店長賞
スポーツ賞 【個人】	大月小学校	きくち 菊地 亮太	・ 第45回 高知県学童水泳競技大会 50m自由形 第1位 記録34秒27 ・ 第45回 高知県学童水泳競技大会 100m自由形 第1位 記録1分16秒18 ・ 第9回 高知県学年別水泳競技大会 50m自由形 第1位 記録33秒76 ・ 高知県SC対抗水泳競技大会 50m自由形 第1位 記録32秒39 ・ 第51回 JSCA新年フェスティバル水泳競技大会2024 100m自由形 第4位 記録1分10秒56
	宿毛高校	いのうえ 井上 明華	・ 第52回高知県総合相撲選手権大会 女子の部・個人戦 優勝
文化賞 【団体】	大月小学校	大月小学校	・ 第70回高知県青少年読書感想文コンクール 学校賞 高知県教育長賞 ・ 第69回高知県青少年読書感想文コンクール 学校賞 毎日新聞賞高知支局長賞 上記の賞を2年連続受賞
スポーツ賞 【団体】	大月中学校	大月中学校 野球部	・ 第75回高知県中学校野球選手権大会 優勝 (参加チーム数:44チーム) メンバー: 安岡 南翔・中野 想介・山田 蓮・岸本 海道 岸本 竜道・山田 凜・大江 球道・松田 壮真・山本 凪十

■お問い合わせ 教育委員会 社会教育係 ☎0880-73-1118